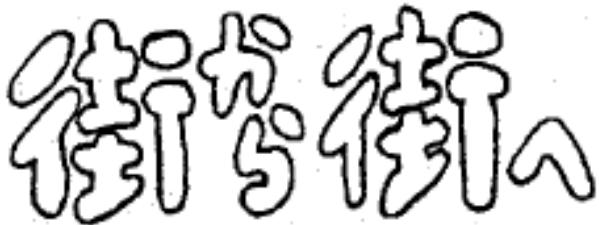


SSKR 第346号



編集 NPO法人世田谷ミニキャブ区民の会
理事長 萩野陽一
事務局 東京都世田谷区八幡山1-7-6
TEL 03-3329-8353 (予約専用)
03-3329-0855 (会へのお問合せ)
FAX 03-3329-8475
URL <http://setagayamini.main.jp/>
Eメール cal@d3.dion.ne.jp
障害者定期刊行物協会
東京都世田谷区祖師谷3-1-17
TEL 03-6277-9611
定価 100円

【2020年度 通常総会終了のご報告】

去る6月13日、14時から新型コロナウィルス感染拡大防止の観点から延期となっていた通常総会が開かれました。今回は書面表決を原則としたため、出席者は萩野理事長、小林副理事長、浅岡事務局長、山本理事の4名となりました。書面表決にご協力いただいた方が40名でしたので、合わせて44名の出席となり、正会員数53名の過半数を超えたため、通常総会が成立していることを確認しました。議事を進行するにあたり、議長に萩野理事長、議事録署名人に小林副理事長と山本理事を選出しました。

議題に移り事業報告と決算に関する報告では、運行事業が新型コロナウィルス感染拡大の影響もあり実績が上がらず、約60万の赤字となったことが上げされました。それでも昨年度に比べて、大幅な改善となっており運営努力の跡が見られました。八幡山地域支え合い介護予防事業では、新規事業の“はちまんやま寺子屋”を5回開催出来たことは大きな評価点となったことが報告されました。以上の報告に基づき、昨年度事業報告と決算の賛否を問うたところ、賛成多数により承認されました。続いて事業計画と予算の提案に移り、新型コロナウィルス感染拡大の影響が読めない中で、基本方針として現状を何とか維持することに重点が置かれていること、運行事業の赤字脱却を目指すことが提案されました。その後、今年度事業計画と予算について賛否を問うたところ、賛成多数により承認されました。

予定していた議事が終了後、理事長より中澤俊雄理事の辞任意向について、次の通り報告がありました。中澤理事は長きにわたり事務局で八幡山地域支え合い介護予防事業担当スタッフとして活躍され、昨年3月で定年を迎られましたが、後継者が見つからないということで、昨年度いっぱいのお約束で残任していただきました。その任期

満了に伴い理事についても辞任の意向を示されました。以上の報告を受け、任期を1年、残してではありますか、中澤理事の理事退任が承認されました。したがって、理事は5名となりましたので合わせてご報告致します。

さて、今年度の総会は新型コロナウィルス感染拡大の影響で、史上初となる書面表決による開催となりました。思い返せば小生が事務局スタッフになりたての30年前は、総会に50名前後の会員さんが集まっておられ、熱気にあふれたやり取りがなされていたのを覚えています。これから時代は、物理的に集まるのではなく会員さんが抱かれている思いを、如何に多く集めるかが大切なように思います。リモートを駆使すれば、より多くみなさまに関わっていただけるかもしれませんし、次年度以降の総会のあり様について検討してみたいと思っています。

(文責 当会理事長 萩野陽一)

会賛納入のお礼とお願ひ

多難の中、新年度がスタート致しました。それに伴い会員さんから会員更新の手続きとして年会費を納入いただきました。厚くお礼申し上げます。とりわけ賛助会員のみなさまには、直接事業に関わっていただける機会が少ない中で、納入いただき改めて感謝申し上げます。今後もみなさまのご期待に応える活動を続けるよう努力していきますので、引き続きご支援のほどよろしくお願ひ申し上げます。役員・スタッフ一同

3月号でお願いしました会費納入、恐縮ですが未納の方は事務処理上の都合がござりますので、早急に納入をお願い致します。なお、行き違いでしたらご容赦ください。

リビング利用再開のお知らせ～3密（密閉・密集・密接）回避は引き続き～

「新型コロナウイルス」感染防止ためリビングの利用を中止させていただいておりましたが、7月1日（水）より利用を再開することに致しました。しかし、ご承知のように今もって新たな感染者が出ており終息したわけではありません。引き続きご利用にあたり「感染防止」のために次の点に十分ご留意の上でのご利用をお願い申し上げます。

- ①利用人数は原則8人以内
 - ②マスク着用（又はフェイスシールド）
 - ③間隔を2メートル確保（着席・立ち位置）
 - ④30分毎の換気（窓開）
 - ⑤入退時に手指消毒
 - ⑥施設利用者名簿提出（利用毎）

ソーシャルディスタンス（社会的距離）確保にご協力をお願い申し上げます。

<リレーエッセイ>

新型コロナウイルスに思う

昨年12月中国湖北省武漢市で最初の患者が発生したといわれている新型コロナウイルス（以下、単に「コロナ」という。）、当初中国政府は、患者を診察した医師からの報告を無視し、逆に市民を不安に陥れたとして処分した。結局医師はコロナに感染し死亡した。その後中国政府は非を認め、その医師に烈士という称号を与え名誉回復させた。

中国政府は発生当初コロナを軽く見て抑え込めると思っていたのか、感染の拡大により隠しおせなくなつたのかわからないが、コロナ発生当初の対応に問題があつたことは否定できない。米中間ではコロナの発生源をめぐってアメリカは武漢ウイルスと呼び、中国はアメリカ軍が持ち込んだものだと主張するなど、米中間の新たな対立の問題になっている。しかし、世界中で蔓延し、収束もおぼつかない現状では発生源争いに名を借りた霸権争いをしている時期ではない。うやむやにしないで公平な調査による疫学的究明をしてもらいたい。現段階では、ワクチンや治療薬の早期の開発に協調して取り組んでもらいたい。

我が国では1月に武漢からの帰国者に感染第1号が把握された。その後横浜港に寄港した大型クルーズ船の乗客から始まり、水際作戦で収まるかと期待していたがコロナは甘いものではなかった。4月7日には緊急事態宣言が発せられ、5月25日の全面的解除まで事業の休業や外出の自粛要請にこたえる形で、コロナの拡散防止に取り組んだ。WHOは3月11日にパンデミックを宣言したが、今になって考えると、危機意識が低く過小評価していたのではないかと批判されている。

我が国では、桜の花見や入学、卒業、入社の時期と重なり一生に一度のイベントは軒並み中止になった。休業や外出自粛などによる経済への影響は甚大なものとなり、政府は第2次補正予算を編成し、感染の第2波に備えるとともに経済対策に取り組んでいるが回復には少なくとも2年はかかるだろうといわれている。筆者は、当初から令和2年度の本予算の成立が遅れてでも予備費を確保してスピード感をもってもらもろの対策に給付できるよう概算払いすべきだと考えていた。そして、翌年以降数年かけてでも年末調整や確定申告で清算する方式をとれないかと考えていた。

経済活動は人間が生存する限りいずれ回復するであろうが、コロナに奪われた命は戻らない。私たちは、緊急事態宣言や東京アラートが出る、出ないにかかわらず専門家の科学的意見に従い、自分の命と他人の命を守る意識を持っていることが大事である。

人類は歴史上さまざまな感染症や疫病に犠牲を払いながら、それを克服し科学や医学を発展進歩させてきた。コロナに対するワクチンや治療薬の開発、治験にはかなり時間がかかると思われるが、それまでは、3密を避け日常の衛生意識をもってコロナとうまく付き合い、生活していかざるを得ないと考えている。

国際的には今こそ各国が協調すべき時であり、大国こそ世界人類のためにリーダーシップを発揮すべきであると思う。

（田和 如）

■6月は下記の方々からご寄付をいただきました。厚く御礼申し上げます。

荻野 陽一様

■当会へのご寄付や諸振込み先

<加入者名>

特定非営利活動法人
世田谷ミニキャブ区民の会

<口座番号>

00190-5-11574

※振込み手数料はご負担願います。

葉桜の世田谷百景風そよぐ
蚕豆は旬を食うべし弾くべし
真つ直ぐに汚れを知らぬ今年竹
この頃は人除けもする日傘かな
ひさかたの私鉄沿線額の花

まち・まち ぶんげい

けん

(編集担当)

<送迎車両への連絡について>

待機中の車両を呼び出したい時や、急な予定変更で運転者と連絡をとりたい場合は、下記の車両ごとの番号におかけ下さい。運転中でとれない場合がありますので、番号を通知しておかけいただければ、後ほどおかけ直し致します。

スズキエブリ=090-6482-3840	日産キャラバン=090-6549-5425
トヨタシエンタ=080-3154-7356	トヨタハイエース=090-1849-2433
日産セレナ=080-6482-4097	

<事務局業務時間外の連絡について>

当会事務局の業務時間は平日 10 時~17 時です。時間外や祝祭日にどうしても連絡をとりたい場合は、03-3329-0855 にかけていただくと、担当者に転送されます。

<運転ボランティア急募!!>

当会では、障害者や高齢者のお出かけを運転で支えてくれるドライバーが不足しています。利用者のニーズにお応えしていくために、新しい方を求めていきます。あなたの運動利用者の笑顔をつくります。運転免許証をお持ちの 75 歳以下の方、男女不問、経験不問です。まずは、事務所までご連絡ください。よろしくお願ひいたします。

電話03-3329-0855 世田谷ミニキャブ区民の会事務局(10時~17時)

【編集後記】

●来月は年に1度の定期休刊月です。利用者さんへの請求書は別途郵送致しますので、よろしくお願い致します。

●COVID19 感染者の数に恐々としない日々が早く来てほしいと願うばかりです。(編集子)